

平成30年度予算審議

3月8日、9日の2日間、議員全員で構成する予算特別委員会を開催し、平成30年度予算の審議を行いました。

主な質疑

ふるさと納税

【議員】

予算が対前年度比24%の増となっているが、その根拠はなにか。返礼品の品目が少ないのではないか。

【企画担当部長】

クレジットを利用できるようにしたため、見込み額が増額した。返礼品の充実は近隣市町を参考に検討したい。

健康ポイント事業

【議員】

健康づくり・介護予

防ポイント事業の具体的内容は。

【高齢者支援課長】

高齢者等の健康づくり、介護予防、ボランティア活動に対して、ポイントを付与し、奨励金や奨励品を還元する。

防災行政無線

【議員】

防災行政無線をデジタル化するかどうか。

【総務部次長】

文字情報を音声利用したり、個人のスマートフォンなどにメール送信等ができるシステムになる。

鳥獣対策防止事業

【議員】

平成29年度から、30頭増やして160頭分としているが、既に160頭を超えて捕獲されており、予算が不足するのではないか。また、有害獣防除用施設設置事業補助金は箱わなを増やすための補助か。

【都市整備課長】

平成30年度は、平成26年度からの捕獲実績により160頭と見込み、予算計上している。有害獣防除用施設設置事業補助金は電気柵やワイヤーメッシュに対する補助である。

道路整備事業

【議員】

整備しやすいところからではなく、筆の里工房への道や熊野中学校への道などを優先して、整備するべきだと思ふが。

建設部長

熊野中学校への曲がり角については、移転補償費を含むとかなり高額になる。国庫の交付金の採択要件も厳しい。

町道の側溝整備

【議員】

表面上、上部はきれいになっているが、U字溝上部と下部の接続部分が不安定な気がする。耐久性は何年くらいを想定しているのか。

【建設部技術次長】

経路上の推測だが、耐久性は少なくとも20年くらいではないかと思う。

道徳教育充実対策負担金

【議員】

負担金の内容は。【教育部次長】第三小学校が国から道徳教育指定校として指定を受け、研究の成果を県内各学校へ普及するための費用である。

町民グラウンド改修

【議員】

工事の内容は。

【教育部長】

排水改良工事として、平成30年度に3600万円、翌年度に8400万円の工事費で、有孔管理設などの工事を行う。

グラウンドゴルフ場整備

【議員】

スポーツ振興の今後の総合的な計画があり、その必要性から整備するののか。

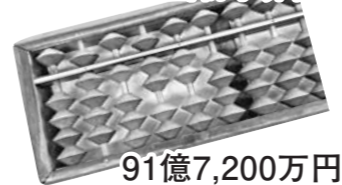
【教育部長】

グラウンドゴルフ人口が増加しており、スポーツ施設集約のため、町民グラウンド周辺に整備することで、住民の健康増進、スポーツ振興等に利用できると考えている。

【議員】

スポーツの振興・施設整備について、より良いものとするため、全員協議会等で協議願いたい。

平成30年度
一般会計当初予算額
91億7,200万円



皆さんの「へり」にかかわることを、議員が質問をしました。

あなたが、気になる「質問」はありますか？

質問議員11名 質問17項目

熊野町政を問う

町政

を問う

子育て支援・教育

健康・福祉

生活環境

安心・安全

公共施設
管理・整備

その他の
町行政

P6

ICT教育の推進状況、今後の整備計画は

民法議員

P7

安心して子育てができる支援を

沖田議員

P8

放課後児童クラブの事業拡充は

尺田議員

P9

健康づくりのため健康ポイント制度の導入を

民法議員

P10

障がい者とその家族への支援を

沖田議員

P11

高齢農業者の草刈り処分の負担軽減を

片川議員

P12

空家の現状と対策は

竹爪議員

P13

自主防災組織の育成と郷土愛護は

諏訪本議員

P14

町の防災、特に大雨時の洪水対策は

片川議員

P15

定住促進拠点施設の内容は

大瀬戸議員

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。